令和８年度　静岡県立新居高等学校　第２回学校運営協議会　議事録

１　開催日時　令和８年 11 月２日（月）　13:30～15:30

２　会　　場　会議室

３　出 席 者　学校運営協議会委員　井原　裕司、片山　雅博、木宮　敬信、菅沼　泰久
鈴木　規之（欠席）、相馬　幸、田代　瑠璃（欠席）

学校職員　校長、副校長、全日教頭、定時教頭、事務長、
書記（総務課 内村）

４　会議の概要

司会　大馬教頭

（１）校長挨拶

・高校再編、ヘルメット義務化、いじめ基本方針改定、部活動遠征等の安全管理や業者選定を危機管理マニュアルへ、静岡県応援基金などについて話をする。

資料説明（和久田）

司会の交代　菅沼　泰久様へ

自己紹介　委員から自己紹介した後に学校職員の自己紹介

（２）授業参観　（午後１時 45 分から午後２時 15 分）

１年はインターンシップ先までの経路調べ

２年はオープンスクールに向けての準備

３年は食について学び、時短メニューの発表

（３）協議

ア　学校の様子について

・新聞記事をまとめた資料と今後の学校行事について説明（教頭、定時制教頭）

・鷲津節を取り上げてくれて感謝している。１年間を通して運動部活動の記事だけでなく文化系のイベントの記事も多い。食の研究について、自分はやったことがないのですごいと思う。（井原）

・あらいじゃんは大雨で吹奏楽の演奏は中止になったが 2000 人程の来場があった。今後は個別のイベントの伴走型が増え、地域はお金をかけずにイベントが多くなる。授業参観ではチラシを作るのにキャンバの方が AI より気持ちの入った作品ができるなど、積極的に生徒が話しかけてくれた。（片山）

・安全の視点から、ハード面では階段の手すりがない。特に南校舎東側。早急の予算請求をしてもらいたい。ソフト面では先生方のスリッパが多い。津波想定地域の学校において意識が低い。生徒のクロックスタイプも早く走れるか疑問である。（木宮）

・息子も大学の寮に入り、簡単レシピなどの体験は重要である。インターンシップのルート確認も大切なことである。（相馬）

・１年生のうちから何をやりたいか考えることは重要。インターンシップなど３年間で企業との関連を構築することはすごくよいこと。（菅沼）

イ　学校風土調査について

・資料説明。SS と SE について、SS は２，３年と徐々に偏差値が上がっている。SS について Q5、Q6 で安全だと感じている人が少ない。立地的なものか。SE の Q9 で３年生は低いが２年次より上がる。Q15,Q16 高い、２，３年は成長している。肯定的に捉えてきている。

・Q５で地理的に思うのはしょうがないが、対策はしているか。サンダル、スリッパは？（井原）
・防災訓練等で適切に行っている。先生に呼び掛けていく。（和久田）
・津波、浸水、電車が止まるなどの条件について情報が錯綜している。学校にはスクールカウンセラーがいるが企業にはない。就職した後のアフターケアがうまくいっていない。学校と会社とのギャップがある。（片山）
・偏差値はあまり意味がない。小、中のデータと高校のデータの比較は無理がある。新居高校は何％がYES と言っているかの生データの開示はしてもらえないのか。SS は学校安全と訳され、安心は入らない。安全は数値的なもの。このデータは安心感を表している。Q５が低いことについては、赤色が増えていることは危険だとわかり逆によい傾向である。危険だと思わないことはよくない。（木宮）
・Q５低いがそれぞれが防災の意識が高まっている。新居高校の良い評判は聞く。悪く言う人はいない。（相馬）
・Q15 で自己肯定感の向上がみられる。親としてはダメなものはダメと教えてほしい。（菅沼）

ウ　地域人材を活用した本校教育活動の充実について

・資料を用いて教育応援基金を説明。母校や地域の学校を応援。ふるさと納税のＨＰにアクセスできていない。新居高の活用計画の説明。（和久田）
・基金は難しいところがある。地域が味方になってくれれば。（井原）
・誰にどのように行うか、何をしたいか明確な方針を示す。デジタルサイネージは誰に見せるのか？作戦と戦略が見えない。（片山）
・誰が寄付してくれるのか？高校毎に金額が示され、人気が有り無しがみられる。寄付した人のメリットは税金の控除ができること。地域人材の活用は地域に誰がいるのかわからない。同じ人がお願いされる。リストアップを同時にすすめる。（木宮）
・今の時代にあっている。地域の方ＯＢの方へのＰＲが必要。（相馬）
・取り組み内容を詳しく説明するリンクはつけれないか？アピールをもっと考えた方がよい。（菅沼）
・学校全体へと個々の学校への指定を同時に行うのはおかしくないか？（片山）
・内容について更に詳しく説明。（校長）
・生徒からのＳＮＳでも。（菅沼）
・デジタルサイネージのコンテンツをつくるのが大変。（木宮）
・総合的な探究の時間につくってみてはどうか。（菅沼）
・ふるさと納税をやっていない人にとっては納税先が変るだけ。すでにやっている人は返礼品がないからやらない。保護者等への資料を用意するのがよい。（木宮）

司会交代

（４）所連絡（副校長）

・第３回目には経営計画の反省をお願いする。次回開催日を令和９年２月５日（金）に決定する。

１５：３０終了する。写真撮影をして解散する。